

第4回静電気学会 HRSB 賞報告書

山形学大学院理工学研究科
修士課程 佐藤 浩美

平成 30 年 9 月 23 日より 25 日までチェコ共和国のプラハで開かれた国際会議 15th International Bioelectrics Symposium (BIOELECTRICS 2018)に参加いたしました。プラハは非常に美しい歴史のある街で、多くの観光客が訪れていました。ここで開かれた Bioelectrics Symposium は電気による生体作用に特化した国際会議で、パルス電界とプラズマによる細胞応答、菌の殺菌をメインターゲットとしている会議であります。私はこの会議で 25 日午後に「Investigation of Superiority of High Power Burst Pulse as against Single Pulse to Cancer Cells」という題目でポスター発表を行いました。ポスター会場は始まる前から活気にあふれ、多数の人が私のポスターにも訪れ熱心に説明を聞き、質問してくれました。十分に説明および質問に答えられ、満足してもらえたかはわかりませんが、私には英語で外人の方とディスカッションするという非常に貴重な体験となりました。今後はこの体験を研究に生かしていきたいです。

この度この国際会議の参加にあたり助成していただいた(株)ヒロセ・ブランド様に深く感謝いたします。

